

伊豆沼・内沼 サンクチュアリセンターニュース 7・8月合併号

Vol. 37・38

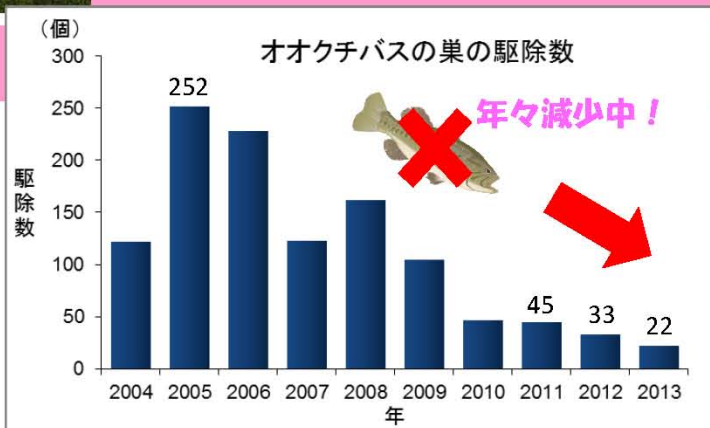


(公財) 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
 栗原市若柳字上畑岡敷味17-2
 Tel:0228-33-2216 Fax:0228-33-2217
 ホームページ : <http://izunuma.org/>
 E-mail : izunuma@circus.ocn.ne.jp

バス・バスターズ2013

今年も、忙しい中たくさんのボランティアの方々にご参加頂きました。バス・バスターズの活動を10年間続けた結果、同様の作業量で駆除されるバスの巣の数は右図の通りピーク時の10分の1以下に減少しており、沼のバスは大幅に減少しております。

また、8月17日(土) 15:30からサンクチュアリセンター1階研修室にて、伊豆沼バス・バスターズ結成10周年記念の成果報告会を開催しますので、皆様のご参加お待ちしております！



昆虫採集と標本づくり

7月20日(土)に、伊豆沼・内沼体験講座を開催しました。たくさんのチョウやトンボを捕まえ、標本づくりをして楽しみました！当日の様子は、翌日NHKで放映されました。



ハスの状況

7月中旬の大雨により沼の水位が上がり、ハスの葉が水没しました。その後、水位は下がり、ハスの葉は水面から出ましたが、日がたつにつれ、変色などが目立ってきており、今後の生育状況が懸念されます。



水没したハスの葉 (7/19撮影)



変色したハスの葉 (7/25撮影)

伊豆沼・内沼いきもの図鑑

チョウトンボ *Rhyothemis fuliginosa*



見られる時期：6月下旬～8月下旬

見られる場所：水生植物園、前沼、内沼

伊豆沼・内沼周辺の水辺に生息しているトンボの一種です。伊豆沼南東側にある前沼やサクチュアリセンター近くの水生植物園で多く見ることができます。

チョウのように羽をヒラヒラさせながら飛ぶことが名前の由来です。

皆さんも、沼周辺でチョウトンボの飛び方を実際に観察してみてください。



※登米市サクチュアリセンター近くの前沼という小さい沼では、チョウトンボだけでなくいろいろなトンボが観察できます！

・・・チョウトンボが多く見られる場所

沼で観察できるトンボ



オオセスジイトンボ



キイトンボ



コシアキトンボ



コフキトンボ

この他にも、たくさんの種類が観察できます！

生きものたちの世界をちょっとだけのぞいてみよう！

わくわくどきどき実験室

日時：8月4日(日)

午前の部 10:00～ 午後の部 13:00～

場所：宮城県伊豆沼・内沼サクチュアリセンター

参加費：無料

主催：「わくわくどきどき実験室」実行委員会

協賛：(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

※お問合せ：宮城県伊豆沼・内沼サクチュアリセンター
TEL 0228(33)2216

とびこみ
参加大歓迎！

内容

「アリジゴク観察教室」

アリジゴクの秘密を体験しよう！



「顕微鏡でのぞいてみよう！」

水の中にはどんな生き物がいるのかな？



など